

Organized by JETRO

Powered by

Jetro  
Global  
Acceleration  
Hub

# 東南アジア6カ国拠点設立 サポートプラットフォーム

JETROは、本サービスを通じて東南アジアに拠点をもち、市場参入をよりコミットする日本発スタートアップを応援します。東南アジア主要6カ国\*での拠点設立を検討する際にご活用ください。



1

東南アジア主要6カ国での拠点設立に係る手続き、税務、フロー等の概要を一括して比較・検討することができます。

2

個別具体的な相談事項がある場合は、JETROが提携する会計事務所と1on1のメンタリングを受けることができます。

3

利用料は無料です。ただし、拠点設立そのものに係る費用は各社負担です。

JETROが提携する会計事務所様とこれらの疑問を解消するお手伝いをします。

1 東南アジア各国で拠点設立のしやすさは違う？

2 一般的なプロセスは？まず何かからすればいいのか？

3 どのくらいのタイムラインを想定すればいいか？

4 進出形態の種類は何がある？何が違う？

5 拠点設立手続きにはどのくらいのコストを見込めばいい？

6 最低資本金や投資額は？

7 外国人の就業規制は？

8 ビザの種類は？取得は難しい？

9 会計基準は？

10 監査はどうする？



2つのサービスメニューがあり、こんな方にご利用いただきたいです。

### こんな方におすすめ

- 東南アジアに進出を検討しているが、**国による違いや、どの国が自社にとって良いかわからない。**
- 東南アジアの**主要6か国の進出形態、税制、会計監査制度、会社法務、ビザ、会社設立プロセス等の概要**を把握したい。
- 進出国は絞り込んでおり、**具体的な質問**がある。

### サービス内容

#### ■ 概要の把握・理解

JETROおよび提携する会計事務所SCSが開催するオンラインセミナーへの参加、または、アーカイブ配信を視聴できます（10月頃開始予定）。

#### ■ 1on1相談

東南アジアにおける拠点設立の具体的な戦略や質問事項が定まっている場合は、JETROおよび会計事務所SCSとの個別相談面談をアレンジします。

## JETROが提携する会計事務所であるSCS Global Consulting 様についてご紹介します。



日本企業や日本人起業家を中心にシンガポールでの会社設立、就労ビザ取得、カンパニーセクレタリー、決算、税務申告、会計監査をワンストップで提供し、15年以上の実績がある。M&A、組織再編支援などアドバイザーサービスも充実。東南アジアを中心に18ヶ国に展開している。

<https://scsglobal.co.jp/office/singapore>



三谷 誠敏 氏, ディレクター, SCS Global Consulting

1997年よりシンガポールに常駐し、シンガポール進出企業に対して、新規設立、ビザ取得、会計、税務等、多岐に渡るサービス提供の実績を持つ。長年の在住経験を活かし、クライアントにとって真に有益なアドバイスをモットーとしている。



小林 拓治 氏, ディレクター, SCS Global Consulting

2008年より、日系企業向けの会計、税務、会社秘書役、労務、会社設立、会社清算、組織再編、デューデリジェンス、内部監査、不正調査、内部統制コンサルティング業務等に従事している。



原田 晃佑 氏, シニアマネージャー, SCS Global Consulting

主に、日系企業向けにシンガポールでの新規法人設立、会計、税務、会社秘書役、ビザ、国際税務のサービスの経験実績がある。レギュレーションはもちろんのこと、実務的な観点も踏まえたクライアントの課題解決に努めている。

本サービスのお申込みはこちらから。年度内にいつでもお申込みいただけます。



### 本サービスお申込みフォーム

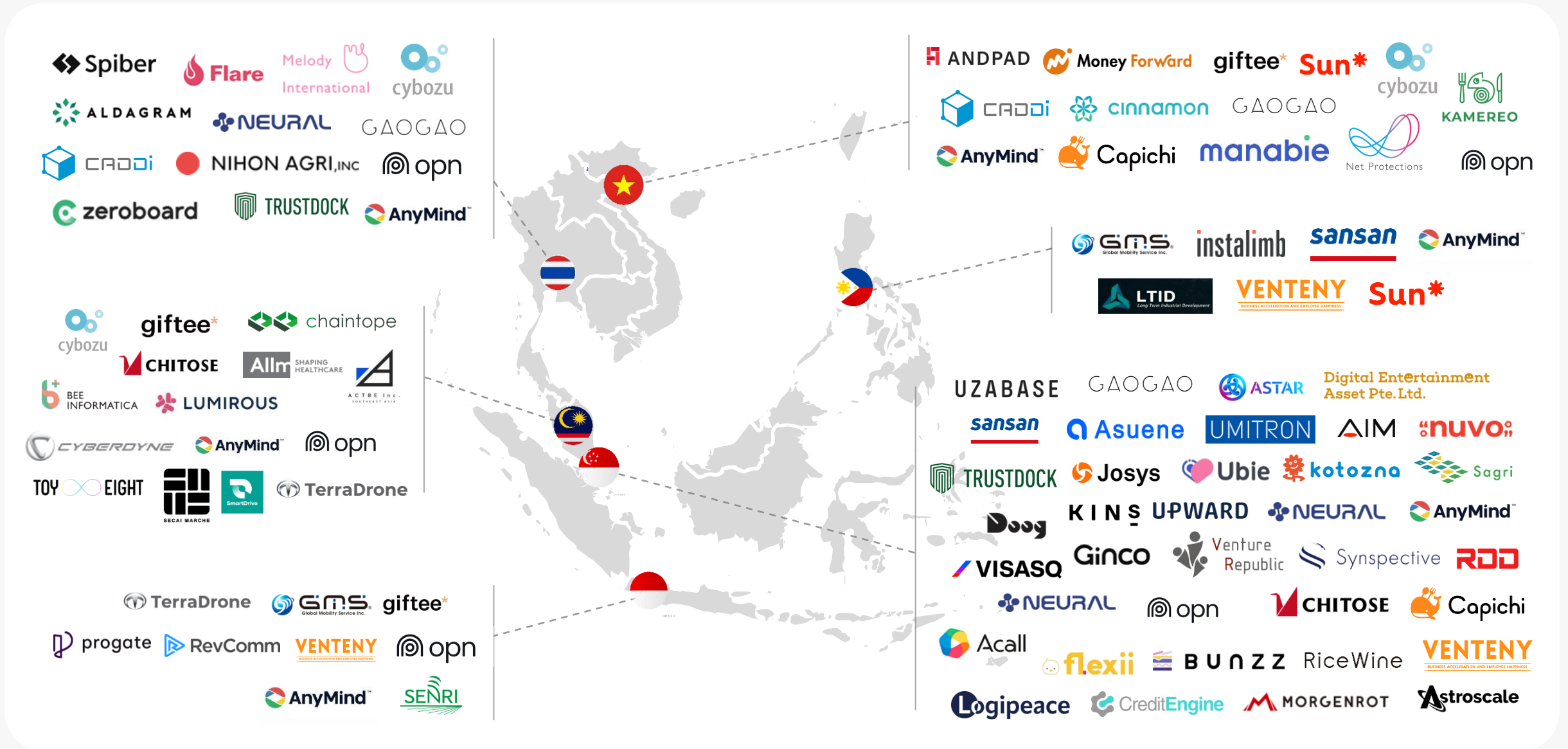
<https://forms.office.com/r/mkFqYbaUzx>

### Global Acceleration Hub 公式ウェブサイト

ビジネスマッチング、メンタリング、コワーキングスペースの利用などについてはこちらをご覧ください。

<https://www.jetro.go.jp/theme/innovation/gahub/>

【参考】東南アジアに拠点のある日本発/日本人ファウンダー スタートアップ 約70社





UMITRON

山田 雅彦氏



AnyMind™

十河 宏輔氏



AnyMind™

小堤 音彦氏



KAMEREO

田中 卓氏



Sun\*

小林 泰平氏



flexii

林 洸太郎氏



RiceWine

酒井 優太氏



KINS

下川 穰氏



Flare

神谷 和輝氏



RDD

平川 彰氏



Venture Republic

柴田 啓氏



nuvo;

鈴木 信彦氏



manabie

本間 拓也氏



Capichi

森 大樹氏



Acall

長沼 斉寿氏



Logipeace

神谷 智子氏



Digital Entertainment Asset Pte.Ltd.

吉田 直人氏



Ginco

森川 夢佑斗氏



BUNZZ

塚 健太氏



情報収集にお困りですか？ぜひ公式SNSを「いいね」「フォロー」ください。スタートアップ業界の最新動向や、プロジェクト募集をupdateできます。

## FACEBOOK



## LinkedIn



# appendix

日本発スタートアップFEAGER社、ベトナム大手SierであるFPT社とグリーン農業推進のMoU締結。



FAEGER

株式会社フェイガー



[https://www.jetro.go.jp/case\\_study/2024/faeger.html](https://www.jetro.go.jp/case_study/2024/faeger.html)

## POINT

- カーボンのクレジット組成・販売を支援するFAEGERは、ベトナム最大手IT企業のFPTグループとの間で、ベトナムにおけるカーボンのクレジットによるグリーン農業の推進に関する覚書を締結。
- FAEGERは、ベトナムの温室効果ガス排出を削減し、グリーントランスフォーメーションを加速させることを目的として、農林業分野の技術について助言・実装するプロジェクトを支援。

Thermalytica社、Deep Techピッチコンペティション「SLINGSHOT」にて4,700社の頂点へ。



<https://www.switchsg.org/slingshot/2023-edition/>

<https://e27.co/thermalytica-emerges-as-winner-of-slingshot-2023-takes-home-us150k-in-grant-prize-20231103/>

## POINT

- 同社は、NIMS（国立研究開発法人物質・材料研究機構）発スタートアップとして、最高性能と経済性を合わせもつ断熱材TIISA<sup>®</sup>を開発し、提供。
- SLINGSHOTは、グローバルなDeep Tech企業を対象に行われるピッチ大会であり、2023年は150の国と地域から4,700社の応募があった。東南アジアで著名な投資家等が審査員として参加する中、見事に優勝。賞金として20万シンガポールドル（15万US\$）を獲得。
- 東南アジア域内へのビジネス展開のためX-HUB TOKYO、展示会などを活用。

日本発スタートアップSpatial Pleasure社、インドネシア財閥グループSinar Masと提携。



## POINT

- カーボンクレジット認証ソフトウェアを開発するSpatial Pleasureは、Sinar Mas Land及び同社CVCのLiving Lab Venturesと連携し、インドネシアの都市交通における脱炭素化を推進するためのパートナーシップ締結を発表。
- Sinar Mas Landの運営するBSD Cityにおいて、交通領域の脱炭素施策における環境便益を定量化し、カーボン・クレジット及び排出削減証明書の認証を目指す。

<https://www.jetro.go.jp/en/jgc/interviews/2024/09555e3280350598.html>

<https://spatial-pleasure.xyz/en/665/>

日本発のAIスタートアップHACARUS社、地場大手物流企業YCHグループとPoCを実施。

**CHALLENGE BY:**

シンガポール最大のサプライチェーン企業。貨物輸送事業を中心に、倉庫・貨物管理などのロジスティクスサービスを提供。従業員3,000人規模。  
<https://www.ych.com/>

**AWARD PRIZE:**

**S\$30,000**

Copyright©2021 JETRO. All rights reserved.

**CHALLENGE**

SG•D OPEN INNOVATION PLATFORM JETRO

ドローンが操作するサイクルカウントプロセスを自動化および最適化するために、動画および画像の機能を拡張したい。

**WHAT ARE THEY LOOKING FOR?**

ドローンで取得したデータを介した動画分析と洞察の拡大

統合された画像および動画データ分析のプロトタイプソリューション。これは、YCHで使用されている既存のドローンカメラ技術と統合でき、既存のWMSソリューションとの相互運用性が可能であるものとします。

ソリューション

- スマート機能
- 取り込
- 術を改
- 自動的な分析
- 画像/画
- ユーザーフレ
- 従業員

詳細は「YCH」  
<https://www.o>

**THE BUSINESS TIMES** Q 三

**SUBSCRIBE** LOGIN

**Faster and more accurate: Stock management at S'pore logistics firm improves with AI and drones**

Through the IMDA Open Innovation Platform, YCH Group found help in a Japanese company for optimising its warehousing operations by 80 per cent

© FRI, NOV 04, 2022 - 05:50 AM | UPDATED FRI, NOV 18, 2022 - 9:41 PM

<https://www.businesstimes.com.sg/startups-tech/technology/faster-and-more-accurate-stock-management-spore-logistics-firm-improves-ai>

POINT

- 同社は、医療、製造、インフラ企業向けのAIソリューションを提供。
- JETROが協力するシンガポール政府機関であるIMDAが主催するOpen Innovation Platform (OIP) のCall 11に応募。地場大手物流企業であるYCHグループとマッチングし、プロジェクトを実施。倉庫内のオペレーション改善を目指す。
- 東南アジア域内へのビジネス展開のためX-HUB TOKYO、GAHなどを活用。

## シンガポール国立大学との内視鏡画像診断支援AIの共同研究を開始し、現地法人を設立


E27 News Startups Investors Jobs Events PRO Contribute Advertise In

E27 PARTNER HEALTHTECH JAPAN

### Harnessing the power of AI to help improve gastric cancer detection

Japanese medtech startup AI Medical Service Inc. is ready to bring its technology for early detection of gastric cancers to Southeast Asia

Pranav Vadehra 10 Jan. 2022

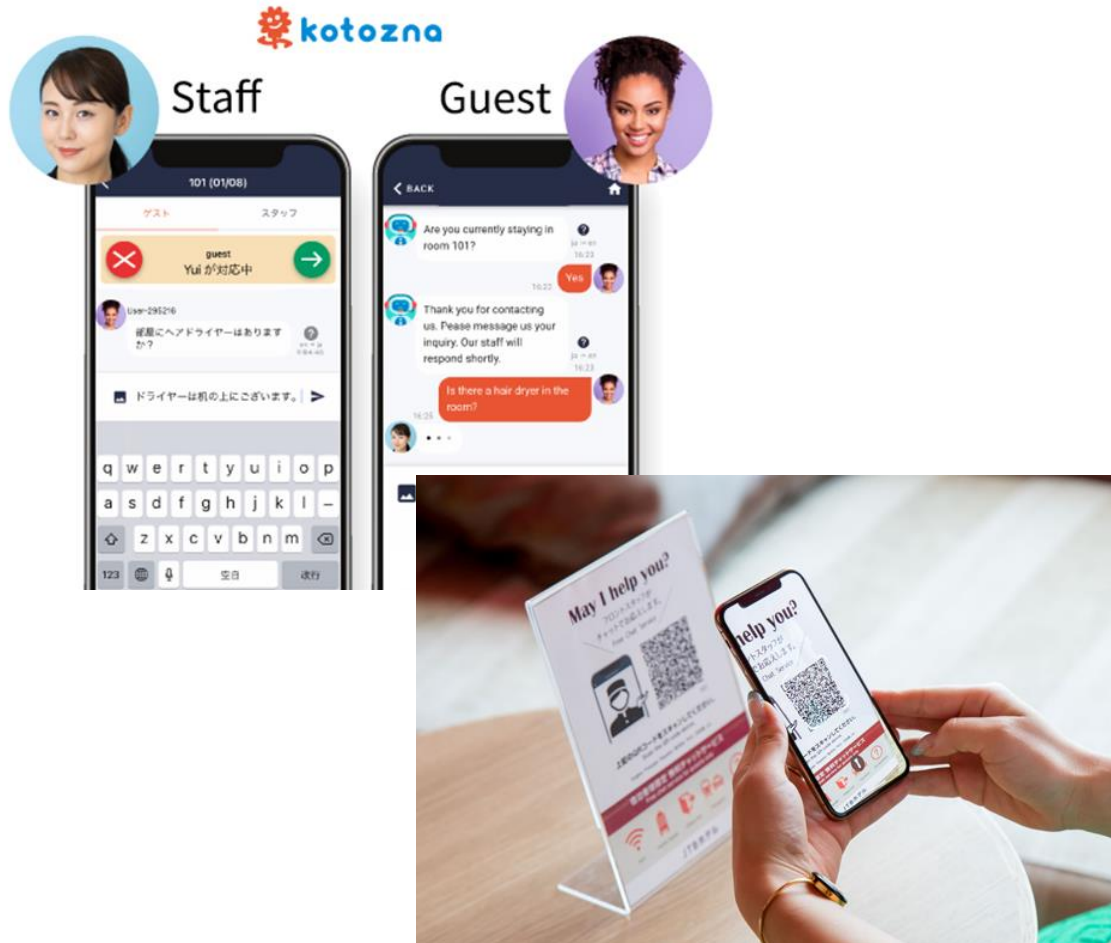


Masayuki Tokano, Manager of Business development division of AI Medical Service Inc

## POINT

- 同社は、Deep Learning技術を活用した内視鏡AI医療機器プログラムの提供。
- 国内外100施設を超える医療機関と連携し、15万本を超える内視鏡動画を収集し、世界初の内視鏡AIを開発中。
- 東南アジア域内へのビジネス展開のためX-HUB TOKYO、GAHなどを活用。
- シンガポール国立大学病院との共同研究（2021年4月～）、シンガポール法人設立（2022年7月）

シンガポール観光庁のアクセラレーターを通じて、代表的観光施設で実証実験を実施



POINT

- 同社は、観光施設を対象に109カ国語もの多言語でのチャットができるツールを開発。
- 2021年にシンガポール観光庁（STB）の観光関連のスタートアップを対象にしたアクセラレーター・プログラム「シンガポール・ツーリズム・アクセラレーター（STA）」に日本企業として初めて採択
- 非接触のためNew Normalシーンでの安全性を確保したうえでのサービス提供
- 代表的観光施設で実証実験を実施（2021年12月～）



### **東南アジアVCインサイト-シンガポールVC約60社の分析- (概要版)**

東南アジアのVC様に焦点を当てたレポートです。どのようなファンドが、どのような領域で出資を行い、チケットサイズ、ビンテージがどうなっているかを把握するためにご利用いただけます。スタートアップとの連携を目指される中で、今後LP出資を検討される場合はぜひご相談いただければ幸いです。なお、詳細版はJ-Bridge会員企業様向けの資料です。

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/02/f1668041b4bc9aca.html>

### **変化を遂げるシンガポール発スタートアップとコイノベーションの可能性**

シンガポールのスタートアップ環境を取り巻く環境とセクターごとのスタートアップのご紹介、日系企業様の事例などを整理したレポートです。

[https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/ Reports/02/2022/075fcf77407e87b5/202203.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/ Reports/02/2022/075fcf77407e87b5/202203.pdf)

### **東南アジアにおけるイノベーション創造活動に関する調査**

東南アジアでイノベーション創出活動に取り組まれる日本企業様へのインタビューやアンケートを通じて、暗黙知を体系化しようという取り組みの基、作成したレポートです。

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/02/ced1303d5398107a.html>

# 本資料の利用についての注意・免責事項

本資料は、日本貿易振興機構（ジェトロ）シンガポール事務所、委託先企業等が作成し、2024年6月に入手した情報に基づくものであり、その後の法律改正などによって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは作成者の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。また、本資料はあくまでも参考情報の提供を目的としており、法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。本資料にてご提供する情報に基づいて行為をされる場合には、必ず個別の事案に沿った具体的な法的助言を別途お求めください。ジェトロおよび委託先企業等は、本資料の記載内容に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロ、委託先企業等が係る損害の可能性を知らされていても同様とします。

なお、本資料は、ジェトロが海外スタートアップ企業等と共同でオープンイノベーション、協創事業を検討する日系企業に対して、個別の相談に応じて共有するものであり、ジェトロの許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、ウェブサイト等への転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを固く禁じます。

本報告書に係る問合せ先：

日本貿易振興機構（ジェトロ）シンガポール事務所  
Innovation Team（Email：spr\_innov@jetro.go.jp）